

新たな防災情報伝達手段の実証実験を実施

本市が導入する防災情報伝達手段が、総務省消防庁の実証実験の対象となります。

主催	加古川市、総務省消防庁
日時	令和3年12月16日（木）午後1時30分
場所	加古川市役所10階大会議室
内容	<p>本市が防災情報伝達手段として導入するIPDC(*)は、防災情報伝達手段の新技术として総務省消防庁が注目しています。</p> <p>このたび、神戸市外国語大学 EDXL-PAWS 研究会（代表 神戸市外国語大学 芝 勝徳 教授）により開発が進められていたIPDC対応の戸別受信機がおおむね完成したことから、読賣テレビ放送株式会社（大橋 善光 代表取締役）の放送波を使ってデータを送信する技術の有効性を検証するための実証実験を実施します。</p> <p>ほとんどの家庭に普及している地上デジタルテレビの放送波を活用することで、戸別受信機で防災情報を受信できるとともに、地デジのアンテナを戸別受信機のアンテナとして活用することも可能となります。</p> <p>なお、今年度中には、防災情報の受信確認やみまもり検知器との連携、臨時災害放送局開設時の端末自動起動などのIPDCを活用した技術のさらなる拡張性に関する実証実験にも参加することとしています。</p> <p>*IPDC：Internet Protocol Data Cast 地上デジタル放送に防災情報などのデータを載せて配信する新技术</p>
対象（参加者）	加古川市、総務省消防庁、神戸市外国語大学 EDXL-PAWS 研究会、読賣テレビ放送株式会社、株式会社フューチャーリンクネットワーク
申込先・方法	見学及び取材をご希望の方は、下記問合先までご連絡ください。
目的・背景 その他	多発する自然災害に対し、様々な防災情報伝達手段を活用して、情報を多重化し、細やかな情報を適時・的確に発信することで、市民の皆さまの安全・安心につなげます。
市ホームページ	掲載済み ・ 掲載予定（ 月 日） ・ <input type="checkbox"/> 掲載しない
広報かこがわ	●月号に掲載 ・ ●月号に掲載予定 ・ <input type="checkbox"/> 掲載しない

問合先

加古川市 防災部 防災対策課 （担当：永吉）
☎079-427-9196（内線2303）